

貸 借 対 照 表

2023 年 3 月 31 日

(単位 : 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I. 流動資産	2,054,133	I. 流動負債	899,255
現金及び預金	1,314,039	買掛金	179,228
売掛金	342,419	一年以内返済予定長期借入金	13,750
たな卸資産	321,595	未払金	263,571
前払費用	8,469	未払費用	7,486
未収入金	12,748	未払法人税等	249,975
預け金	54,861	未払消費税等	101,181
II. 固定資産	1,372,772	前受収益	1,899
1. 有形固定資産	609,970	預り金	56,064
建物及び構築物	551,161	賞与引当金	26,097
工具、器具及び備品	52,960	II. 固定負債	260,033
建設仮勘定	5,849	長期借入金	258,750
2. 無形固定資産	220	長期前受収益	1,283
ソフトウェア	220	負債合計	1,159,288
3. 投資その他の資産	762,582	純 資 産 の 部	
投資有価証券	20,000	I. 株主資本	2,267,618
敷金保証金	170,394	1. 資本金	45,000
関係会社長期貸付金	528,818	2. 資本剰余金	35,000
繰延税金資産	43,369	3. 利益剰余金	2,187,618
		(1) その他利益剰余金	2,187,618
資産合計	3,426,906	負債及び純資産合計	3,426,906

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

- ・ 原材料 最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しておりますが、一部の原材料につきましては、個別原価法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。但し、建物(附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物・・・・・・・・・・ 3～20年

工具、器具及び備品・・・・・・・・ 3～20年

② 無形固定資産

- ・ 自社利用のソフトウェア 社内における見込利用可能期間に基づく定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

- ・ 賞与引当金 従業員の賞与に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度負担分を計上しております。

(4) 外貨建資産負債の換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。